

# 総会議案書



日時 平成26年3月26日(水) 19時～  
場所 市役所 3階 庁議室

富田林の自然を守る市民運動協議会

# 総会次第

開会あいさつ

会長あいさつ

富田林市あいさつ

議事

議案第1号 事業報告

議案第2号 決算報告

議案第3号 事業計画(案)

議案第4号 予算(案)

# 議案第1号 2013年度協議会事業報告

2013年度に協議会が行った活動を以下のように分類することができる。

(1) 自然環境保全活動（生態系保全活動）

①雑木林の林床管理（下樵り）、②人工林(スギ・ヒノキ林)の管理（間伐、枝打ち）、③竹林管理（雑木林および人工林へ侵入したタケの除伐、竹林としての整備）、④観察路づくり（作業路を兼ねる）、⑤草地管理（休耕田とその畦、ため池の土手などの草刈り、休耕田の水路整備）、⑥水生生物の保護と育成（水の生きもの池の管理など）、⑦中野町二丁目の石川段丘崖の竹林整備など。

(2) 文化的行事（自然とふれあい、自然と親しむ活動、自然への理解を深める活動）

①竹炭焼き、②シイタケ栽培、③果樹栽培、④米づくり、⑤野菜づくり、⑥自然観察（植物・昆虫、野鳥、水生生物）、⑦野草を食べる会、⑧里山クラフトづくり（つる細工）、⑨どんど・もちつきなど。

(3) 調査・提言活動、冊子の発行

①自然環境活用調査、②「富田林の自然」誌の発行。

(4) 自然保護活動への支援・援助

①国際ワークキャンプなど。

これらの活動について具体的に以下に報告する。



人工林の間伐

## 1. 自然環境保全の活動

### (1) 里山保全

協議会の行事としては「富田林里山ホリデー」、「自然観察路の整備」および「里山作業と交流会」において里山管理作業を実施した。開催日、参加人数、作業内容等については表1にまとめた。なお、里山管理作業は富田林の自然を守る会（自然を守る会）が毎月第一金曜日に独自に実施した「里山保全作業」や自然を守る会が外部団体を受け入れ、あるいは共催で実施した「国際ワークキャンプ」、「NICE週末ワークキャンプ」、「自然環境市民大学(大阪自然環境保全協会)」などでも実施した。

表1 奥の谷における里山保全活動

回	行事名	開催日時				参加人数		参加費 (小学生以下は無料)	作業内容
		年	月	日	時	大人	子ども		
1	里山ホリデー	2013	4	21	10:00~13:00	16	0	200円	階段づくり、竹の伐採、薪割り、ミツバチの巣箱設置
2	里山ホリデー	2013	5	19	10:00~13:00	—	—	—	雨天中止
	里山ホリデー	2013	7	14	10:00~13:00	18	1	300円	スギ・ヒノキ林の間伐、観察路補修(NICE13人)
3	里山ホリデー	2013	9	22	10:00~13:00	7	2	300円	スギ・ヒノキ林間伐、皮むき
4	里山ホリデー	2013	12	1	10:00~13:00	7	0	300円	スギ・ヒノキ林間伐
5	里山作業と交流会	2013	12	15	10:00~13:00	39	3	300円	ミカンの収穫、交流会(NICE15人)
6	観察路整備	2014	1	26	9:00~13:00	8	0	300円	スギ・ヒノキ林の階段づくり(11段)
7	里山ホリデー	2014	2	23	10:00~13:00	33	2	300円	雑木林の下樵り(NICE24人)
8	里山ホリデー	2014	3	16	10:00~13:00	17	9	300円	シイタケ植菌(NICE香港週末国際キャンプと合流)

## (2) 中野町の石川段丘崖の竹林整備

2012年度に引き続き、竹の伐採、チップパーによるタケのチップ化、東側の法面および西側の平坦地の草刈り、遊歩道づくりなどを行なった。協議会主催の行事としては表2のように実施した。なお、この事業は協議会主催事業のみでなく、富田林の自然を守る会の有志により原則として毎週月曜日にチップパー作業などを実施している。また、12月12日(木)には新堂小学校6年生のボランティア授業を受け入れた。

## 2. 文化的行事(自然に親しむ行事)

文化的行事の実施日、参加人数などを表3に示す。

### (1) 春の野草を食べる会

みかん小屋周辺の野草を摘んで調理して食した。

### (2) 自然クラフト(つる細工)

午前中は山に入りフジ蔓、アケビ蔓などを採取し、午後は籠やリース作りを行なった。子どもたちはネザサを使って紙鉄砲を作って遊んだ。

### (3) どんどもちつき

最初に書き初めを行い、続いて、どんど焼きを行った。その後もちつきを行い、きな粉餅、あんこ餅、おろし大根餅などを作り、参加者みんなで楽しく食べた。餅は2升臼を5臼でついた。どんどの準備は、1月11日(土)に、富田林の自然を守る会の世話人などで



昆虫観察会

### (4) 米づくり体験

奥の谷の水田約300㎡を石垣氏から借地し、米づくりを実施した。協議会の行事としては①田植え、②稲刈り、③稲こぎ(脱穀)を行なった。



田植え

なお、8月2日(金)にいずみ市民生協の「田んぼと生き物体験」の行事を富田林の自然を守る会が受け入れられないその中で田の草取りを実施した。また、水田の耕耘等田植えの準備、水の管理などは富田林の自然を守る会の世話人で行なった。

## 3. 自然観察・調査研

表2 中野町竹林整備作業

回	開催日時					参加人数		作業内容
	年	月	日	曜	時	大人	子ども	
1	2013	4	14	日	9:00~12:00	11	0	入り口階段の整備、上部平坦地の倒木の伐採、伐採竹の処理、チップの持ち出し、(午後植生調査)
2	2013	5	27	月	9:00~12:00	11	0	西側平坦地の草刈り、チップパー作業、枯竹等の伐採、外来植物の除去、新竹・タケノコの除伐、
3	2013	6	2	日	9:00~12:00	5	0	タケノコ採り、チップの袋詰め、昼食はタケノコご飯(タケノコ狩り、タケノコご飯の行事を予定していたが、当日は新堂小学校の運動会と重なったため子どもの参加がなかった)
4	2013	7	16	火	9:00~12:00	7	0	西側平地のタケのチップパー作業、事務所裏の草取り
5	2013	9	20	金	9:00~12:00	5	0	台風による倒竹の処理、チップパー作業
6	2013	10	27	日	9:00~12:00	5	0	チップパー作業、伐採竹の玉切り
7	2013	11	11	月	9:00~12:00	3	0	チップパー作業、伐採竹の玉切り、竹の運搬(奥の谷へ)
8	2013	12	16	月	9:00~12:00	3	0	チップパー作業、伐採竹の玉切り
9	2014	1	19	日	9:00~12:00	7	2	チップパー作業、竹の伐採、竹の運搬(奥の谷へ)
12	2014	2	17	月	9:00~12:00	5	0	雪による倒竹の処理
11	2014	3	23	日	9:00~12:00			

表3 文化的行事(奥の谷)

回	行事名	開催日				参加人数		内容	備考
		年	月	日	曜	大人	子ども		
1	春の野草を食べる会	2013	4	29	月	50	14	ヨメナご飯、ヨモギ団子、ノビルのぬた、セリのおひたし、タケノコの木の芽あえ、焼きタケノコ、タンポポ、ノアザミ、ツリガネニンジンなど種々の野草の天ぷら。	
2	米づくり体験								
	①田植え	2013	6	15	土	29	11		
	②稲刈り	2013	10	19	土	20	4	UPS15人、大阪経済大学12人が参加	
	③稲こぎ	2013	11	9	土	26	9		
3	里山クラフト	2013	11	23	土	18	3	つる細工、子どもは竹の紙鉄砲づくり	
4	どんどもちつき	2014	1	12	日	31	23	書き初め、どんど焼、もちつき	

## 究・提言活動など

### (1) 自然観察（植物、昆虫、野鳥）

自然観察の行事日、参加人数、観察記録などを表4に示す。

#### ①植物観察会

奥の谷の観察路を歩いて草花を中心に観察した。

#### ②昆虫ウォッチング

昼間は捕虫網でトンボやチョウチョを捕りながら野山を歩き、網の袋に入れたバナナを木につるした。その後、自然を守る会が採集した嶽山の昆虫標本を観察した。夕食（弁当）後、山裾に設置したライトトラップに点灯した。その後、夜活動する虫が木にとまっている様子やバナナトラップに来た虫を観察しながら真っ暗な山の中を懐中電灯を照らして歩いた。

#### ③野鳥観察会

上村賢氏（日本野鳥の会）を講師に錦織公園内の野鳥を観察した。

#### ④水の生き物観察会

子ども達を中心に、水の生きもの捕りを行なった。メダカ、オタマジャクシ、アメリカザリガニなどがたくさん捕れて子どもたちは大喜びであった。

### (2) 自然環境保全活用調査 その12

富田林市がNPO法人里山倶楽部に委託した調査に、協議会が合同して調査に参加した。次のような内容の報告書が作成された。

①緑の基本計画における「里山の緑（東部丘陵地）」の位置づけ。②「里山の緑（東部丘陵地）」の詳細調査〔(1) 調査対象地の位置 (2) 周辺の植生 (3) 緑地の現況〕。③保全施策の提案〔(1) 現地調査結果のまとめ、(2) 自然保全手法の検討〕。

表4 自然観察会

回	行事名	開催日時				参加人数		参加費	観察した生き物	備考
		年	月	日	時	大人	子ども			
1	植物観察会	2013	4	7	—	—	—	—	—	雨天中止
2	植物観察会	2013	5	26	9:00~13:00	7	0	200円		
3	水の生き物観察会	2013	6	1	9:00~13:00	9	2	200円	ケラ、ガムシsp、ヤゴsp、アメンボ、アメリカザリガニ、カラスガイ、モノアラガイ、メダカ、ヨシノボリ、アカガエル(オタマジャクシ)、トノサマガエル、シュレーゲルアオガエル(卵)	水の生き物池
4	植物観察会	2013	6	8	9:00~13:00	19		300円		
5	昆虫ウォッチング	2013	7	20	15:00~20:00	17	17	300円	ネティング: ツマグロイナゴ、ヤブキリ、オオシオカラ、カマキリsp、タマムシ、ショウリヨウバツタ、コクワガタ、コオロギsp、ゴマダラカミキリ、アブラゼミ、キマワリ、ヒメギス。バナナトラップ: コクワガタ、カブトムシ、キマワリ。ライトトラップ: コフキコガネなど。	ネティング、バナナトラップ、ライトトラップ、ムシムシランド
6	植物観察会	2013	9	6	9:00~13:00	6	4	300円	ゲンノショウコ、ツリガネニンジン、ワレモコウ、ヨメナ、ツリフネソウ、サワヒヨドリ、ノダケ、ヤマホトギズなど草本67種、木本8種	滝谷不動尊駐車場→みかん小屋→果樹の丘→中池→滝谷不動尊旧跡→国体の尾根道→みかん小屋
7	植物観察会	2012	10	6	9:00~13:00	6		300円		
8	野鳥観察会	2014	2	9	9:00~13:00	11		300円		

### (3) 冊子「富田林の自然」No. 12の発行

下記の内容で、「富田林の自然」誌No. 12を発行した。

○「自然と共生する社会の実現」に向けた、ひたむきな実践活動（浦 俊樹：富田林市 産業環境部 理事兼みどり環境課長）。 ○富田林の里山指標生物（グラビア）。

○草地生態系について（畠 佐代子）。

○「里山の緑（東部丘陵地）」の詳細調査～H24年度「自然環境保全活用調査その12」報告書より抜粋～。

○2013年度 協議会事業報告。

○協議会参加団体の活動紹介。

### (4) 自然環境保全条例、生物多様性富田林戦略

富田林市緑の基本計画で制定等の検討が掲げられている「富田林市自然環境保全条例」および生物多様性基本法で策定がうたわれている「生物多様性地域戦略」の策定に向けて議論した。

## 4. 自然保護活動への支援・援助

### (1) 国際ワークキャンプ

「国際ワークキャンプ大阪太子・富田林2013」が、富田林の自然を守る会、NICE（日本国際ワークキャンプセンター）の共催、大阪自然環境保全協会太子町葉室里山クラブの協力で、8月17日（土）～31日（土）の間、奥の谷と太子町山田で実施された。8月23日（金）午後～26日（月）午前の間は太子町に移動したが、この間雨天が続きワークは全くできなかった。富田林では8月17日（土）～23日（金）午前は奥の谷でスギ・ヒノキ林の間伐を、26日（月）午後～31日（土）は中野町で竹林の整備を行なった。

8月17日（土）に歓迎会が行われ、富田林市から産業環境部部長、みどり環境課長、みどり公園係長、担当職員が来賓として参加、市長からのメッセージが紹介された。外国人6人（ロシア2人、イタリア、フランス、ドイツ、トルコ）、日本人5人（愛知、埼玉、千葉、兵庫、群馬）の11人が、奥の谷の小屋（みかん小屋）、太子町山田の山小屋、中野町の関西NICE事務所に宿泊した。ワーク以外にはスライドショー（奥の谷の四季）、ディスカッション（各国の環境問題）、クラフトづくり（竹細工）、じないまち見学を行った。USPからの助成によりソーラー発電、バイオトイレが完備して初めての国際ワークキャンプで、これまでにない快適なキャンプ生活となった。その他スタッフを含め、地元などから、延べ約155人（富田林）の参加があった。協議会からキャンプ運営のための援助を行った。

### (2) 参加団体への支援

## 5. 会議

2013年度(平成25年度)の役員会および総会を以下日程で開催した。

### (1) 役員会

①4月19日（金）、②5月17日（金）、③6月21日（金）、④7月19日（金）、⑤9月20日（金）、⑥10月18日（金）、⑦11月15日（金）、⑧12月20日（金）、⑨1月24日（金）、⑩2月21日（金）、。

（いずれも16:00～18:00但し1月24日は10:00～12:00）。

### (2) 総会

3月26日（水）午後7時～9時、庁議室。

## 議案第2号 平成25年度決算書

### 歳入

項目	予算	実績	増減(実績-予算)	備考
補助金	270,000	270,000	0	
行事参加費	80,000	108,700	28,700	
内訳		36,800		
里山ホリデー				
自然観察会		19,400		
米作り体験		22,500		
文化的行事		30,000		
寄付金	40,000	140,470	100,470	
内訳		4,200		
「富田林の自然」誌				
NICE		27,000		
富田林の自然を守る会より		109,270		
雑収入	20	18	-2	利息
繰越金	0	0	0	
総計	390,020	519,188	129,168	

### 歳出

項目	予算	実績	増減(予算-実績)	備考
報償費	30,000	20,000	10,000	
消耗品費	60,000	99,558	-39,558	
燃料費	70,000	36,512	33,488	
賄い材料費	40,000	52,478	-12,478	
国際ワークキャンプ費	100,000	119,739	-19,739	
使用料及び賃借料	30,000	30,000	0	
備品購入費	10,000	17,120	-7,120	
修理費	20,000	63,311	-43,311	
施設整備費	10,000	52,770	-42,770	
保険料	20,000	27,600	-7,600	
予備費	0	100	-100	
総計	390,000	519,188	-129,188	

次年度への繰り越し金： 0円

## 議案第3号 2014年度(平成26年度)事業計画(案)

### 1. 自然環境保全活動

#### (1) 里山保全活動

富田林「里山ホリデー」と称して里山保全の作業を下記の日程で行う。作業の内容は、雑木林の下樵り、竹林の拡大防止、人工林の間伐・枝打ち、休耕田・ため池の土手などの草刈り、果樹の手入れ、自然観察路(作業路)づくりなどとする。場所は奥の谷の山林、休耕田等および南原の栗園で、時間は原則として、毎回10時～15時頃とする。

日程： 4月20日(日)、 5月18日(日)、 7月13日(日)、 9月21日(日)、 12月7日(日)、  
2月22日(日)、 3月15日(日)。

#### (2) 里山作業と交流会

午前中は里山保全作業を行い、午後は交流会とする。

日時：12月14日(日)10時～15時ごろ

場所：奥の谷

#### (3) 自然観察路の整備

「嶽の会」が中心となり、自然観察路(作業路)の整備を行う。

日時：1月25日(日)午前10時～午後15時。 場所：奥の谷。

#### (4) 中野町竹林管理

・中野町の河岸段崖の荒廃した竹林を整備し、生物多様性を高めるとともに地域の憩いの場として活用することを目指す。次の日程で作業を行う。時間は原則として9時～12時とする。

日程： 4月12日(土)、 5月17日(土)、 6月22日(日)、 7月5日(土)、 9月28日(日)、  
10月26日(日)、 11月16日(日)、 12月6日(土)、 1月18日(日)、 2月14日(土)、 3月22日(日)。

### 2. 文化的行事(自然に親しむ行事)

#### (1) 春の野草を食べる会

日時：4月29日(火; 昭和の日)10時～15時頃

場所：奥の谷

#### (2) 里山クラフト

日時：11月22日(土; 勤労感謝の日)10時～15時頃

場所：奥の谷

#### (3) どんどこもちつき

日時：1月11日(日)10時～15時ごろ

場所：奥の谷

#### (4) 米作り体験

有機栽培を目指したコメづくりを行う。できたコメは、原則として、各種行事に使用する。

田植え

日時：6月7日(土)10時～15時頃(予備日：6月8日)

場所：奥の谷

稲刈り

日時：10月11日(土)10時～15時頃(予備日：10月12日)

場所：奥の谷

稲こぎ(脱穀)

日時：11月8日(土)10時～15時頃(予備日：11月9日)

場所：奥の谷

### 3. 自然観察・調査研究・提言活動

#### (1) 自然観察

##### 植物観察会

下記の日程で行う。原則として奥の谷を中心として、富田林市内の山野で行うが、他の地域で行うこともある。時間は原則として、9時～13時とする。

日程： 4月6日(日)、 5月25日(日)、 6月14日(土)、 9月7日(日)、 10月5日(日)。

##### 昆虫ウォッチング

主として子どもを対象に、ネットによる自由採集、バナナトラップ、ライトトラップ、夜間ルー  
ト観察などを実施する。

日時：7月19日(土) 15時～21時頃

場所：奥の谷  
野鳥観察会

日時：2月15日(日) 9時～13時頃

場所：錦織公園

水の生きもの観察会

子どもたちと「水の生きもの池」でメダカ、オタマジャクシ、ザリガニなどを捕って観察する。

日時：5月31日(土) 午前10時～午後3時 奥の谷。

#### (2)自然環境保全活用調査 その13

その1～その12で未調査の地域の調査を実施する。

#### (3)冊子「富田林の自然」No.13の発行

「富田林の生き物、自然景観、保全活動などを写真で紹介」、「専門家による自然保護に関する解説」、「富田林の生き物の調査などの紹介」、「自然環境活用調査の抜粋」、「協議会参加団体の活動紹介」、「協議会の活動報告」などを内容とする冊子を3月に発行する。

#### (4)自然環境保全条例の検討

2007年に策定された「富田林市緑の基本計画」において「緑の保全・育成を支援する条例や制度の整備と活用」として『重要な緑に対しては「(仮称)富田林市自然環境保全条例」の制定をはじめとして、市民緑地制度等既存の各種緑地保全制度の活用による保全を検討するとともに、それら制度の活用が困難な地域については、当面、地権者と市との間で借地契約や維持管理の協定等を取り交わし、保全にむけての措置を講じます』と記されている。緑の基本計画を具体的に推進するため自然環境保全条例をはじめとする諸制度についての提言に向けた検討を行う。

#### (5)生物多様性地域戦略

生物多様性基本法第十三条において、「都道府県及び市町村は、生物多様性国家戦略を基本として、単独で又は共同して、当該都道府県又は市町村の区域内における生物の多様性の保全及び持続可能な利用に関する基本的な計画(以下「生物多様性地域戦略」という。)を定めるよう努めなければならない」と定められている。これに基づき富田林市における生物多様性地域戦略策定の提言に向けての検討を行う。

### 4. 自然保護活動への支援・援助・

#### (1)国際ワークキャンプ

「国際ワークキャンプ大阪太子・富田林2014」が富田林の自然を守る会とNICE(日本国際ワークキャンプセンター)の共催、太子町葉室里山クラブの協力で、8月15日(金)～29日(金)に実施され、富田林の自然を守る会が担当する奥の谷でのキャンプは、8月15日(金)～22日(金)および8月26日(火)～29日(金)に行われ、8月15日(金)に歓迎会の予定となっている。

当協議会としては、国際ワークキャンプへの助成をはじめとする協力・支援を行う。

#### (2)協議会加入団体への支援

当協議会加入団体への支援・援助を行う。

### 5. 会議

次の日程で役員会および総会を開催する。

#### (1)役員会

定例会＝原則として第3金曜日の10時～12時に904会議室で開催する。

4月18日(金) 5月16日(金) 6月20日(金) 7月18日(金) 9月19日(金)

10月17日(金) 11月21日(金) 12月19日(金) 1月16日(金) 2月20日(金)

3月20日(金)

#### (2)総会

3月25日(水) 19時～21時 庁議室

## 第4号議案 平成26年度予算（案）

### 歳入

項目	予算	前年度予算	前年度実績	増減(予算-前年度予算)	備考
補助金	270,000	270,000	270,000	0	
行事参加費	100,000	80,000	108,700	20,000	
寄付金	40,000	40,000	140,470	0	前年度は富田林の自然を守る会よりの寄付109,270円
雑収入	20	20	18	0	利息等
繰越金	0	0	0	0	
総計	410,020	390,020	519,188	20,000	

### 歳出

項目	予算	前年度予算	前年度実績	増減(予算-前年度予算)	備考
報償費	30,000	30,000	20,000	0	
消耗品費	90,000	80,000	99,558	10,000	自然保護資材費：70,000円、事務用品費：20,000円
燃料費	50,000	50,000	36,512	0	
賄い材料費	40,000	40,000	52,478	0	行事参加費で充当
備品費	0	10,000	17,120	-10,000	
修理費	30,000	20,000	63,311	10,000	
施設管理費	10,000	10,000	52,770	0	
使用料及び賃借料	30,000	30,000	30,000	0	
保険料	30,000	20,000	27,600	10,000	
国際ワークキャンプ費	100,000	100,000	119,739	0	
予備費	20	0	100	20	
総計	410,020	390,000	519,188	20,020	

## 富田林の自然を守る市民運動協議会 平成 26 年度役員名簿(案)

役員名	氏 名	団 体 名
会 長	田淵 武夫	富田林の自然を守る会
副会長	笠原 英俊	石川自然クラブ
会 計	上角 敦彦	富田林勤労者山岳会「嶽の会」
理 事	寺川 裕子	NPO法人里山倶楽部
理 事	喜田光子	金剛の自然環境を守り育てる会

団 体 名	郵便番号	連 絡 先	電話番号
富田林の自然を守る会	584-0024	若松町四丁目16番21号	24-7960
竜泉里山クラブ（松原安茂）	584-0074	久野喜台二丁目10番15号	29-5043
里山倶楽部	584-0024	若松町四丁目20番6号	25-3128
石川自然クラブ	584-0086	津々山台一丁目5番1号	29-7894
富田林勤労者山岳会「嶽の会」	584-0024	若松町四丁目6番29号	24-8757
金剛の自然環境を守り育てる会	584-0073	寺池台三丁目15番10号	28-4737

※緊急連絡先 田淵会長 携帯電話 090-8888-3912

オブザーバー参加 日本国際ワークキャンプセンター関西事務局

事務局	産業環境部	植村 耕治	部長
	みどり環境課	浦 俊樹	部理事兼課長
		小森 和記	課長補佐
		奥野 貴俊	課長代理
	みどり公園係	矢野 淳	係長
		関戸 尚子	主査
		西田 圭祐	係員
		梅田 光哉	係員

(事務局の担当者は4月以降に変更になることがあります)

〒584-8511 富田林市常盤町1番1号 富田林市役所  
 電話 0721-25-1000 内線 431 FAX0721-25-9980  
 Eメール midorikankyo@city.tondabayashi.osaka.jp